

SRC-102

配線チェッカー

取扱説明書

このたびは、配線チェッカー SRC-102 をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用にあたっては、本取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

警告

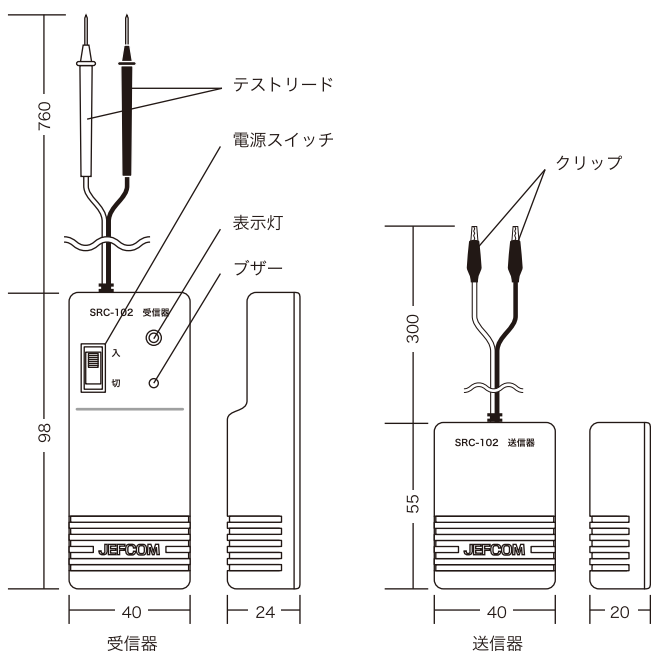
- 必ず配線に通電されていない事を確認してから本器を接続してください。(活線状態のまま本器を接続しないでください。)
- 本器を無断で改造したり分解しないでください。
- 使用を開始する前に本器の外観構造に異常がないかを確認してください。
- 雨中では危険ですので使用しないでください。又、濡れたままで使用しないでください。
- 子供には手を触れさせないでください。

注意

- 電池スナップを接続する場合は、極性(+、-)を十分注意して接続してください。
- 乾電池に「電池スナップを装着又は取り外し」をする場合は、十分注意して実施してください。
電線を持っての引き抜きは断線の原因となりますのでお止めください。スナップ電線の断線修理は有償となります。
- 保管する場合は直射日光の当たらない所に保管してください。
- 本説明書に記載の用途以外には使用しないでください。

各部名称

(mm)



特長

1. ひとりですばやく配線チェックできる!
2. 音と光(LED)で表示
3. 導通チェック機能付

仕様

- 受信器
消費電力：360mW
最大導通テスト可能回路抵抗：150Ω
動作距離：約 200m(電線の種類により異なります)
運用時間：連続で12時間以上
使用電池：9V(006P)アルカリ電池(※)
質量：約 100g(電池含む)
- 送信器
質量：41g

※アルカリ電池(9V/006P)は付属されていません。別途お買い求めください。

使用上の注意

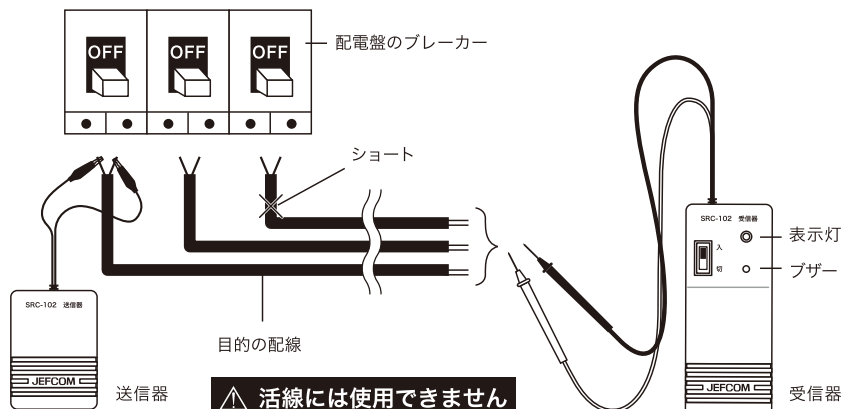
- 使用前に送信器のクリップと受信器のテストリードを各々接続し、断続ブザー音、表示灯の点滅を確認してください。
- ブザー音が小さくなったり、表示灯の点灯が暗くなったら電池を交換してください。
- ご使用にならない時は、必ず電源スイッチを“切”にしてください。
- 目的の配線には負荷を接続しないでください。

使用方法

受信器の裏蓋を外し、電池をセットしてください。

① 配線探査

1. 送信器のクリップを探査したい配線端に接続してください。
2. 受信器の電源スイッチを“入”にして、テストリードをもう一方の配線端に順に当ててください。
3. ピッ、ピッ、ピッという断続音と表示灯が点滅した線が目的の配線です。
4. ブザーが鳴らなくて、表示灯も点灯しない時はオープンです。
5. ピーと連続音を発し、表示灯が点灯する時はショートです。



② 導通チェック (受信器単体で使用)

1. 受信器の電源スイッチを“入”にしてください。
2. テストリードを測定端子に当ててください。
3. 導通があればピーと連続音を発し、表示灯が点灯します。

